



宮 崎 県 公 報

平成26年12月2日(火曜日)号外 第57号

発 行 宮 崎 県
印 刷 宮 崎 市 旭 1 丁 目 6 番 25 号
K・Pクリエイションズ株式会社

発 行 定 日 毎 週 月 ・ 木 曜 日
購 読 料 (送 料 共) 1 年 37,200 円

目 次

選挙管理委員会告示

○平成26年12月14日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙における選挙運動に関する支出金額の最

頁

| | |
|------------------------------|---|
| 高額 | 1 |
| ○選挙権を有する者の総数の50分の1の数及び3分の1の数 | 1 |
| ○選挙区における選挙権を有する者の総数の3分の1の数 | 1 |

選挙管理委員会告示

宮崎県選挙管理委員会告示第84号

平成26年12月14日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙における選挙運動に関する支出金額の最高額は、次のとおりである。

平成26年12月2日

宮崎県選挙管理委員会委員長 後 藤 仁 俊

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1 宮崎県第一区 候補者一人につき | 24,339,200円 |
| 2 宮崎県第二区 候補者一人につき | 23,400,500円 |
| 3 宮崎県第三区 候補者一人につき | 23,405,300円 |

宮崎県選挙管理委員会告示第85号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第74条第1項及び第75条第1項に規定する選挙権を有する者の総数の50分の1の数並びに同法第76条第1項、第81条第1項及び第86条第1項並びに地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第8条第1項に規定する選挙権を有する者の総数の3分の1の数(その総数が40万を超え80万以下の場合にあっては、その40万を超える数に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が80万を超える場合にあっては、その80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数)は、平成26年12月1日現在次のとおりである。

平成26年12月2日

宮崎県選挙管理委員会委員長 後 藤 仁 俊

| | |
|--|----------|
| 選挙権を有する者の総数の50分の1の数 | 18,460人 |
| 選挙権を有する者の総数の3分の1の数(その総数が40万を超え80万以下の場合にあっては、その40万を超える数に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が80万を超える場合にあっては、その80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数) | 215,375人 |

宮崎県選挙管理委員会告示第86号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第80条第1項に規定する選挙権を有する者の総数の3分の1の数(その総数が40万を超え80万以下の場合にあっては、その40万を超える数に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数

が80万を超える場合にあっては、その80万を超える数に8分の1を乗じて得た数と40万に6分の1を乗じて得た数と40万に3分の1を乗じて得た数とを合算して得た数)は、平成26年12月1日現在次のとおりである。

平成26年12月2日

宮崎県選挙管理委員会委員長 後 藤 仁 俊

| | |
|------------------------|----------|
| 宮崎市選挙区 | 108,650人 |
| 都城市選挙区 | 45,651人 |
| 延岡市選挙区 | 35,276人 |
| 日南市選挙区 | 15,725人 |
| 小林市(西諸県郡高原町の区域を含む。)選挙区 | 16,009人 |
| 日向市選挙区 | 17,059人 |
| 串間市選挙区 | 5,647人 |
| 西都市(児湯郡西米良村の区域を含む。)選挙区 | 9,190人 |
| えびの市選挙区 | 5,923人 |
| 北諸県郡選挙区 | 6,720人 |
| 東諸県郡選挙区 | 7,777人 |
| 児湯郡(西米良村の区域を除く。)選挙区 | 19,696人 |
| 東臼杵郡選挙区 | 8,243人 |
| 西臼杵郡選挙区 | 6,104人 |